

地域資料のご寄贈にご協力ください

図書館では、大村市にゆかりのある資料を「地域資料（郷土資料）」として収集・保存しています。地域の記録を未来に繋ぐため、資料の収集にご協力をお願いします。

対象となる資料

- ・大村市について書かれた資料
- ・大村市で発行された資料（地域から情報発信されたもの）
- ・大村市内の団体、個人等が発行した資料
- ・大村市に関係の深い人物、団体が書いた古典作品
- ・大村市で作成した映像・音源などの視聴覚資料

手続き

図書館3階カウンターにご持参いただくか、ご送付ください。
貸出用・閲覧用・保存用として3部ご寄贈していただけると幸いです。
難しい場合には、ご協力いただける範囲でご寄贈をお願いします。
ご寄贈いただいた資料の取扱いは図書館に一任していただきます。
ご不明な点は図書館までお尋ねください。

地域資料の例



記念誌



リーフレット

新しい本のご案内（2024年4月時点）

タイトル

作者

出版社

10年後のハローワーク

川村 秀憲

アスコム

10代のきみに読んでほしい人生の教科書

肘井 学

KADOKAWA

観光地ぶらり

橋本 倫史

太田出版

「行きたくなる」オフィス

花田 愛

彰国社

世界でいちばん素敵な宝石の教室

東郷 史子／監修

三才ブックス

メゾン パリのおしゃれな暮らし

イネス・ド・ラ・フレサンジュ

ホビージャパン

新幹線103駅

鼠入 昌史

イカロス出版

1本の線からはじめる絵の描き方教室

高原 さと

SBクリエイティブ

いいひと、辞めました

ふかわ りょう

新潮社

ボストン図書館の推理作家

サラリー・ジェンティル

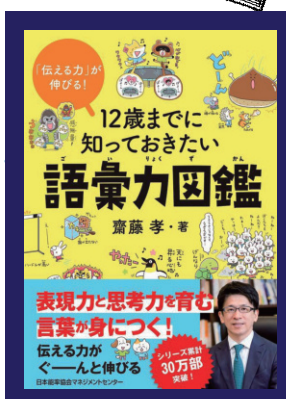
早川書房

図書館員による本の紹介

『12歳までに知っておきたい 語彙力図鑑「伝える力」が伸びる!』

齋藤 孝／著 日本能率協会マネジメントセンター

「やばい」をよく使っているそのあなた！「やばい」かもしれません…！この本は、感情にまつわる言葉や状況を説明するのに便利な言葉などがたくさん紹介されています。例えば、「やばい」は「素晴らしい」「驚異的」「危険」「エモい」は「情緒がある」「感慨深い」などと言い換えることができます。12歳までに限らず、大人もとても参考になる本です。語彙力を高めて、自分の気持ちにピッタリな言葉を見つけましょう。



ミライo n図書館イベントのご案内

イベント名	と き	ところ	内 容
課題図書の展示	7月3日(水) ～9月1日(日)	こどもしつ	夏休みの読書感想文・感想画コンクールの今年度および過去5年分の課題図書を展示します。
天気予報ができるまで	8月7日(水) 午後2時～3時	多目的ホール	長崎地方気象台の方から天気予報について楽しく学びます。 対象：小学生 申込：不要
語り×こわい話	8月23日(金) 午後4時44分～ 20分程度	こどもしつ	夏にぴったり！こわいおはなし会です。 対象：小学生 定員：20人 申込：不要

定例のイベント(7・8月)

ぴよぴよおはなし会 (赤ちゃん向けおはなし会)	7月11日(木)、8月8日(木)	午前11時～11時20分
土曜のおはなし会 (小さい子向け)	7月20日(土)、8月17日(土)	午前11時～11時20分
日曜のおはなし会	毎週日曜日	午前11時～11時20分
あたまイキイキ音読教室	7月18日(木)、8月15日(木)	午後2時～3時
木曜コンサート	毎週木曜日	午後6時～6時30分

「オリジナルこいのぼりをつくらう!」を開催しました

5月4日(土)
参加人数46人

こどもの読書週間に合わせて、工作イベントを開催しました。参加者の皆さんは、自分だけのこいのぼり作りに熱中!カラフルで素敵なこいのぼりができました。



認知症サポーター養成講座を開催しました

4月19日(金)
参加人数59人



認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し、地域や職場で認知症の人やその家族に対して、できる範囲で手助けをする人のことです。今回は、日本認知症予防学会専門医の伊崎明氏に、認知症の症状や予防、認知症の方への接し方などについて初心者向けに分かりやすくお話しいただきました。

次回は9月開催を予定しています。